

スポット ニュース

主立坑と換気立坑の掘削工事の状況

先月より開始しました主立坑（直径約 6.5 ㍍）と換気立坑（直径約 4.5 ㍍）の掘削工事（深さ約 10～50 ㍍区間）は、主立坑が深さ約 13 ㍍、換気立坑が深さ約 17 ㍍（5月19日現在）まで掘削および調査を行いました。

右の写真は、主立坑の火薬類を使用した発破作業直後の様子です。発破作業は1回で約 1 ㍍掘り進みます。これを繰り返し深さ約 50 ㍍まで掘っていきます。



発破作業終了直後の主立坑坑底の中の様子
（写真は地上から坑底を撮影）

瑞浪超深地層研究所へ来てみませんか？

瑞浪超深地層研究所の管理棟 1階では、パネルや模型などで私たちが行っている研究の内容を展示しています。土日ともご利用頂けますのでみなさまお誘い合わせの上、是非一度、足をお運びください。

ご利用時間：9:00～17:00

お問合せ先：瑞浪超深地層研究所

（フリーダイヤル：0120-333-112）



瑞浪超深地層研究所 管理棟



展示スペースの様子

用語あれこれ

【水晶ってなに？】

水晶（クォーツ）は宝石の中では最も一般的なものであり、色や種類、利用方法など多様性に富んだ鉱物です。水晶は石英といわれる鉱物で、色によりアメジスト（紫色）、シトリン（黄色）、ローズクォーツ（ピンク色）そして無色透明なものを水晶といいます。

水晶は人工的にも作られており、携帯電話や時計などの電波発信源や時間制御などにも多く利用されています。

瑞浪超深地層研究所 主立坑工区における発煙について

5月13日（木）15:20頃、瑞浪超深地層研究所主立坑工区地上部においてシャフトジャンボ（発破用削岩機）の組立作業中、不要になった仮設の吊り金具を溶断していたところ、溶断場所の近くの穴から発煙と物のこげるような臭いがしていることに作業員が気づきました。ただちに、消火器と消火用バケツの水を使用したところ、発煙と臭いはおさまりました。また、13、14日に消防・警察による調査が行われ、「溶断作業中に溶断の熱により、シャフト内のコントロールケーブルと油圧ホース等が溶解していたが、発火には至っていない」との見解が示されました。今後とも、安全はもとより、地域の方々にご安心いただけるよう万全を尽くす所存でございますので、よろしくお願いいたします。

今月の主な作業内容

【瑞浪超深地層研究所】

深いボーリング孔の掘削作業および調査（5月19日現在）
（MIZ-1号孔：掘削長 961 ㍍）

主立坑と換気立坑の掘削工事および調査（深さ約 10～50 ㍍区間）
コンクリートプラント設備の組立およびその他地上設備の基礎工事
浅い4本のボーリング孔（MSB-1,2,3,4号孔）での水圧などの長期観測
狭間川における流量観測および用地周辺井戸での水位観測

【正馬様用地】

既存のボーリング孔での水圧などの長期観測

地層研ニュースに関するご質問、または瑞浪超深地層研究所や正馬様用地の見学をご希望の方は、下記までご連絡ください。

：0120-333-112 東濃地科学センター 地域交流課（青木、茅吹、福島）

瑞浪国際地科学交流館の展示案内

瑞浪国際地科学交流館の1階にあるミニギャラリーでは、5月18日より「花・山野草の写真」の作品11点を展示しております。是非一度、瑞浪国際地科学交流館へ足をお運びください。

期間：平成16年6月21日（月）まで

時間：AM10:00～PM9:00まで

場所：瑞浪市明世町戸狩字大狭間 36-8



ミニギャラリーの様子

来月の主な作業予定（6月）

【瑞浪超深地層研究所】

深いボーリング孔の掘削作業および調査（MIZ-1号孔）
主立坑と換気立坑の掘削工事および調査（深さ約 10～50 ㍍区間）
コンクリートプラント設備の組立およびその他地上設備の基礎工事
浅い4本のボーリング孔（MSB-1,2,3,4号孔）での水圧などの長期観測
狭間川における流量観測および用地周辺井戸での水位観測

【正馬様用地】

既存のボーリング孔での水圧などの長期観測